

身の回りの人たちの困りごとを解決する商品・サービスを考えよう

GTIE主催

小学生 アントレプレナーシップ ワークショップ

私たちの身の回りにある商品やサービスはどれも「誰かの困りごとを解決している」ということを知っていましたか？メガネは「視力が弱い人の文字や周りが見えづらいという困りごと」を、ばんそうこうは「ケガをした人の傷口にバイキンが入ってしまうという困りごと」を解決しています。今回は皆さんに、誰かの困りごとを解決する、新しい商品・サービスを考えることにチャレンジしてもらいます。アイデアを考えることや商品・サービス開発に興味がある人はぜひ参加してください！

※本ワークショップは、「小中高生がやってみた！アントレプレナーシップ成果報告会」の一環として実施いたします。

開催日

12月14日(日)

🕒 14:00～16:30

場所 Tokyo Innovation Base 2階 ROOM
〒100-0005 東京都千代田区丸の内3-8-3

対象 小学4～6年生

定員 50名程度 ※定員を超える場合、抽選にて参加者を選出。

参加費
無料

こんな人におすすめ

アイデアを考えるのが好き！

誰かの役に立ちたいと思っている！

🔊 仕事や働くことについてもっと知りたい！

類似ワークショップ参加者の声

みんなで、アイデアを出し合うことで、よりよい物ができると参加してわかりました。

チームでひとつのことを目標にがんばるといことがとても楽しかった。



たりない部分はチームだからこそ補いあって一つの作品を完成させることが重要だと思いました。

短い時間でも大変成長した姿を感じ取れて感動致しました。

普段から人の役に立つことをしたいと考えている様子なので、大変刺激になったと思います。



講師 吉川佳佑 Keisuke Yoshikawa

株式会社ガイアックス スタートアップスタジオ事業部 起業家教育事業責任者
/文部科学省 アントレプレナーシップ推進大使

大学卒業後、地方の私立高校に赴任。探究学習と起業家育成の推進を行い、取り組みが経産省のプログラムに採択される。その後、N高等学校での勤務とS高等学校の立ち上げを経て、現在はガイアックスで起業家教育事業の責任者として、産学官で連携したアントレプレナーシップ教育プログラムを全国の小学生～大学生に提供。またガイアックスの子会社の代表として、起業にチャレンジする中高生を対象とした奨学金事業も行う。



新しいことをするということがどういことなのかが、その入門的なことを具体的に体験できた。

主催



Greater
Tokyo
Innovation
Ecosystem

締切は12月10日(水)
15:00まで

お申し込みはこちら

<https://peatix.com/event/4487057>

